

2022年10月28日
au jibun銀行株式会社

価値観が変化！？ Z世代 現役大学生の悩み1位は「お金」！ 約10年前と比べて、投資に関心を持つ大学生は、3割アップ！ 結婚願望“あり”は、約2倍の約6割

～約10年前大学生だったミレニアル世代と比較し、悩みや流行など大学生の価値観が明らかに！～

au jibun銀行株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：石月 貴史、以下 au jibun銀行）は、18歳から22歳の現役大学生男女と、28歳から32歳の大卒者男女を対象に「Z世代とミレニアル世代の大学時代の価値観に関する調査」を実施しました。

「お金」「恋愛」「就職」などさまざまなトピックスについて、Z世代である現役大学生の今の価値観と、ミレニアル世代である28歳から32歳の大卒者男女の大学生の頃の価値観を調査し、約10年前との変化を探りました。

調査の結果、Z世代の現役大学生の方が日本経済や自身の将来のお金に対して不安を持っている人が約2割多いことが判明。約10年前と比べ投資に関心を持つ大学生が約3割多いことが分かりました。また、大学時代の結婚願望はZ世代の現役大学生が約6割に対し、ミレニアル世代は約3割で、2倍の差があることが明らかに。その他、就職で重視するポイントなどさまざまな調査を実施。大学生の価値観の変化や世代間ギャップがうかがえる調査結果となっています。

調査結果 トピックス

1. 大学生の悩みと流行り

- ・ Z世代 現役大学生の悩み1位「お金（60.1%）」、約10年前より10%以上増加！
- ・ 約10年間で流行も変化！？ SNS世代でもあるZ世代 現役大学生は“Instagram”や“TikTok”
ミレニアル世代の大学時代は“Facebook”や“街コン”

2. 大学生のお金に関する価値観

- ・ Z世代 現役大学生の約9割は日本経済や自身の将来のお金に不安！
約10年前と比較し、お金の不安を感じる大学生は約2割増加！
- ・ Z世代 現役大学生の6割以上が投資に関心あり！約10年前より関心のある大学生は約3割増加

3. 就職に関する価値観

- ・ 両世代ともに就職で重視するポイント「仕事内容」「給与や賞与の高さ」「やりがい」が上位に
Z世代 現役大学生は「社員の雰囲気・人間関係」「雰囲気」など働きやすさを求める傾向

4. 恋愛に関する価値観

- ・ 約10年前と比較し結婚願望を持つ大学生は約2倍に！Z世代 現役大学生の約6割が結婚願望「あり」と回答
- ・ 現在の意識を調査！ SNSでの告白や別れ話、Z世代、ミレニアル世代ともに半数近くは「アリ派」だと判明

■調査概要

- ・ 調査テーマ：Z世代とミレニアル世代の大学時代の価値観に関する調査
- ・ 調査方法：ウェブアンケート調査
- ・ 調査対象者：18歳～22歳の現役大学生男女250名、28歳～32歳の大卒者 未婚男女250名
- ・ 調査実施日：2022年9月8日（木）～2022年9月11日（日）
- ・ 調査主体：au jibun銀行株式会社
- ・ 調査機関：株式会社ネオマーケティング

1. 大学生の悩みと流行り

Z世代 現役大学生の悩み 1位「お金 (60.1%)」、約 10 年前より 10%以上増加！

まずは、大学生の悩みについて調査を実施。Z世代の現役大学生には現在の悩みを、ミレニアル世代には約 10 年前の大学生の頃の悩みについて聞きました。

Z世代の悩み 1位は「お金 (60.1%)」、次いで「勉強 (43.3%)」「友人関係 (41.8%)」という結果になりました。ミレニアル世代の大学生の頃の悩みは「友人関係 (50.8%)」「お金 (48.2%)」「就職活動 (48.2%)」となりました【図 1】。「お金」については今も約 10 年前も悩んでいる人が多いですが、現役大学生である Z世代の方が悩みを抱えている人が多い結果に。「就職活動」については、Z世代が約 3 割なのに対し、ミレニアル世代は約 5 割で、約 10 年前の大学生の半数が就職活動に悩んでいたことが分かりました。

現在どのような悩みを抱えていますか？

大卒者は、大学生の頃どのような悩みを抱えていましたか？ ※複数回答可

Z世代 18歳～22歳の現役大学生 (N=208)		ミレニアル世代 28歳～32歳の大卒者 (N=191)	
1位	お金 (60.1%)	1位	友人関係 (50.8%)
2位	勉強 (43.3%)	2位	お金
3位	友人関係 (41.8%)		就活活動 (48.2%) ※同率
4位	恋愛 (38.5%)	4位	恋愛 (45.0%)
5位	容姿 (33.2%)	5位	勉強 (38.7%)
6位	就職活動 (31.3%)	6位	容姿 (22.5%)
7位	他人とのコミュニケーション不足 (23.6%)	7位	他人とのコミュニケーション不足 (19.9%)
8位	健康 (22.1%)	8位	仕事 (19.4%)
9位	アルバイト (20.2%)	9位	家族 (18.8%)
10位	仕事 (17.3%)	10位	アルバイト (15.7%)

※悩みはない(なかった)人は除く

【図 1】

約 10 年間で流行も変化！？ SNS 世代でもある Z 世代 現役大学生は“Instagram”や“TikTok” ミレニアル世代の大学時代は“Facebook”や“街コン”

Z世代の現役大学生には、現在流行っていること、ミレニアル世代には、大学生の頃に流行っていたことを聞いたところ、SNS や写真アプリ、ファッションに関する声が多く寄せられました。

Z 世代 現役大学生の中で流行っていること	ミレニアル世代 約 10 年前の大学生の頃に流行っていたこと
【ファッション】 ・Y2K ファッション、量産型ファッション (19 歳女性・東京都)	【ファッション】 ・ガーリー系 (28 歳女性・愛知県)

<p>【カルチャー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インスタ映えする食べ物（18歳女性・東京都） <p>【SNS】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Instagram・TikTok（18歳女性・福岡県） ・YouTube（18歳女性・宮城県） ・配信アプリ（22歳女性・東京都） <p>【エンタメ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・K-POP、韓ドラ（19歳女性・神奈川県） ・ウマ娘（18歳男性・栃木県） <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインサロン（20歳男性・東京都） ・リモートによる部活動（21歳女性・神奈川県） 	<p>【カルチャー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリクラ（32歳女性・東京都） <p>【SNS】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・YouTube、Facebook（30歳男性・東京都） ・ニコニコ動画（29歳男性・埼玉県） <p>【エンタメ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AKB48、ももクロ（32歳男性・岩手県） ・K-POP（KARA、少女時代）（32歳女性・埼玉県） <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京スカイツリー（29歳女性・福島県） ・街コン、合コン（28歳女性・東京都）
---	---

2. 大学生のお金に関する価値観

Z世代 現役大学生の約9割は日本経済や自身の将来のお金に不安！

約10年前と比較し、お金に不安を感じる大学生は約2割増加！

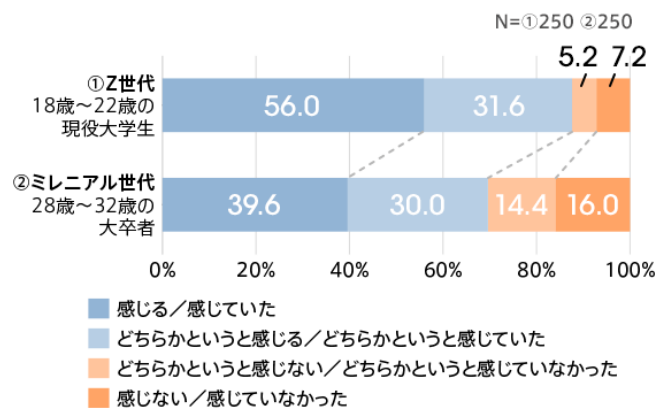
Z世代の現役大学生の悩み1位にランクインした「お金」について深掘りして調査しました。

Z世代には日本経済や自身の将来のお金に関して、不安を感じるか、ミレニアル世代は大学生の頃に不安を感じていたかを質問。結果、Z世代は「感じる（56.0%）」

「どちらかというと感じる（31.6%）」を合わせて9割近くの方が、不安を感じると回答。ミレニアル世代で「感じていた（39.6%）」

「どちらかというと感じていた（30.0%）」と回答したのは約7割でした【図2】。両世代もお金に対して不安を感じている人が多数派ですが、約10年前と比べ、不安を感じる大学生は増えています。年金問題や、新型コロナウイルス感染症の流行など、さまざまなことから将来のお金について不安が大きくなっていると考えられます。

日本経済の今後や自身の将来のお金に関して、不安を感じますか？（感じていましたか？）



【図2】

Z世代 現役大学生 6割以上が投資に関心あり！

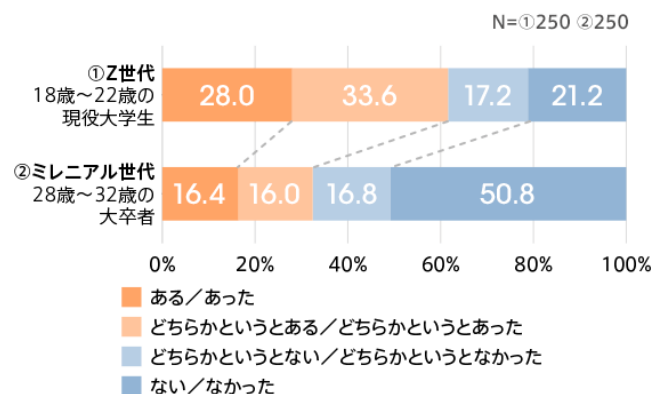
約10年前より関心のある大学生は約3割増加

続いて、Z世代の現役大学生には投資に関心はあるか、ミレニアル世代には大学生の頃関心があったかを聞いたところ、Z世代は「ある（28.0%）」

「どちらかというと感じた（33.6%）」を合わせて、6割以上の方が関心あると回答。一方、ミレニアル世代は「あった（16.4%）」

「どちらかというと感じた（16.0%）」と回答した人は約3割程度

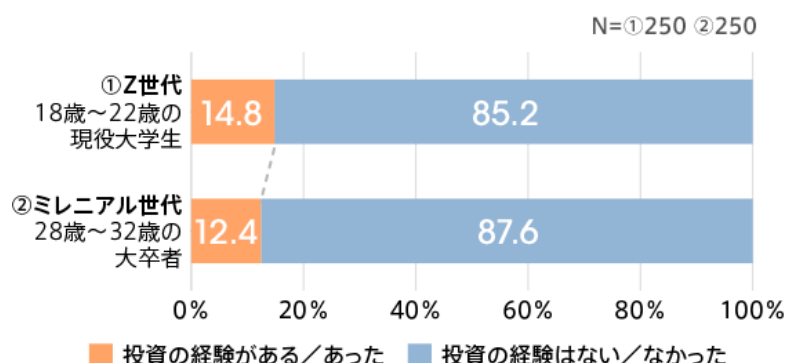
現在投資に関心はありますか？（ありましたか？）



【図3】

でした。約10年前と比べ、投資に関心を寄せている大学生が3割近く増加していることが分かりました【図3】。投資に対して関心を持つ大学生が増えていることが分かったところで、大学生の頃に投資の経験がある人は実際どれくらいいるのか調査。「投資経験がある」と回答したZ世代は14.8%、「(大学生当時)投資経験があった」と回答したミレニアル世代は12.4%と、どちらの世代も1割程度に留まる結果となりました【図4】。現役大学生であるZ世代は、投資への関心が高い人は多いものの、実際に投資までアクションを起こせている

投資の経験はありますか？
(ありましたか?)



【図4】

る人の割合は約10年前から大きな変化がないようです。さらに投資経験のある人に何をしている(していたか)を質問。両世代の1位にランクインしたのは「株式」でした【図5】。

行った経験のある投資は？(大学生でない方は
大学生の頃、経験のある投資についてお答えください) ※複数回答可

Z世代 18歳～22歳の現役大学生(N=37)		ミレニアル世代 28歳～32歳の大卒者(N=31)	
1位	株式(48.6%)	1位	株式(74.2%)
2位	つみたてNISA(37.8%)	2位	投資信託(38.7%)
3位	投資信託 FX(16.2%) ※同率	3位	つみたてNISA FX(22.6%) ※同率
5位	iDeco・確定拠出年金(10.8%)	5位	iDeco・確定拠出年金 一般NISA 外貨預金(9.7%) ※同率

【図5】

3. 就職に関する価値観

両世代ともに就職で重視するポイント「仕事内容」「給与や賞与の高さ」「やりがい」が上位に

Z世代 現役大学生は「社員の雰囲気・人間関係」「雰囲気」など働きやすさを求める傾向

就職に関する価値観について調査しました。現在、コロナ禍で採用面接がオンラインになるなど、働き方も変わってきている就職活動。Z世代の現役大学生には、今後就職する上で重視すること、ミレニアル世代には大学生の頃就職する際に重視したことは何か質問しました。両世代ともに上位にランクインしたのは「仕事内容」「給与や賞与の高さ」「仕事のやりがい」でした。Z世代は「社員の雰囲気・人間関係(40.0%)」や「会社の雰囲気(35.6%)」を求めている人がミレニアル世代よりも多く、他人とのコミュニケーションの取りやすさや働きやすさを重視している人が多い傾向にありました【図6】。

今後就職する上で、重視することは？
大卒者は、大学生の頃就職する際に重視したことは？ ※複数回答可

Z世代 18歳～22歳の現役大学生 (N=250)		ミレニアル世代 28歳～32歳の大卒者 (N=250)	
1位	仕事内容 (65.6%)	1位	仕事内容 (62.0%)
2位	給与や賞与の高さ (51.2%)	2位	給与や賞与の高さ (48.4%)
3位	仕事のやりがい (48.8%)	3位	仕事のやりがい (37.6%)
4位	会社の安定性 (48.0%)	4位	会社の安定性 (36.4%)
5位	社員の雰囲気・人間関係 (40.0%)	5位	勤務地 (35.2%)
6位	福利厚生の実充実 (39.6%)	6位	福利厚生の実充実 (34.4%)
7位	会社の雰囲気 (35.6%)	7位	残業の少なさや、 休日の取りやすさ (29.6%)
8位	勤務地 (33.6%)	8位	会社の雰囲気 (24.8%)
9位	残業の少なさや、 休日の取りやすさ (30.0%)	9位	社員の雰囲気・人間関係 (23.6%)
10位	教育や研修制度の実充実 (18.4%)	10位	企業理念やビジョン (11.2%)

【図6】

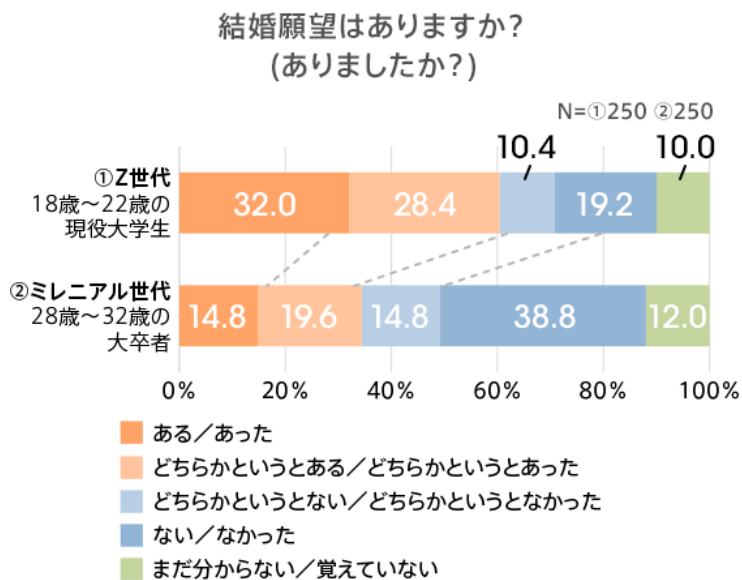
4. 恋愛に関する価値観

約10年前と比較し、結婚願望を持つ大学生は約2倍に！Z世代 現役大学生の約6割が結婚願望「あり」と回答

恋愛に対する価値観について調査しました。まず、Z世代の現役大学生には結婚願望はあるか、ミレニアル世代には大学生の頃結婚願望があったか質問。Z世代は「ある (32.0%)」「どちらかというところある (28.4%)」を合わせて60.4%の人が結婚願望があると回答。ミレニアル世代は大学生の頃「あった (14.8%)」「どちらかというところあった (19.6%)」を合わせて34.4%の人に結婚願望があったことが分かり、約10年前と比較し、結婚したいと考えている大学生が約2倍に増えていることが判明しました【図7】。

次に恋人・パートナーの有無と、出会いのきっかけについて調査しました。Z世代の現役大学生で恋人・パートナーがいる人は45.6%、ミレニアル世代

で大学生の頃恋人・パートナーがいた人は52.0%でした。その恋人・パートナーと出会ったきっかけを質問したところ、両世代とも1位にランクインしたのは「大学」で約3割の人が回答しました。Z世代の2位は「高校以前の学校 (小中高など) (21.1%)」ですが、ミレニアル世代では6.5%という結果に。ミレニアル世代の4位に



【図7】

ランクインした「友人や知り合いの紹介（12.3%）」は、Z世代では4.4%。ランク外のミレニアル世代の6.6%が回答した「合コン」はZ世代では0.9%に留りました【図8】。コロナ禍もあり、人と食事に行ったり遊んだりすることがなかなかできない現代の状況が反映される結果となりました。

恋人・パートナーとの出会いのきっかけは？

大卒者は、大学生の頃、最後にお付き合いした方との出会いのきっかけを教えてください。

Z世代 18歳～22歳の現役大学生 (N=114)		ミレニアル世代 28歳～32歳の大卒者 (N=130)	
1位	大学 (35.1%)	1位	大学 (33.8%)
2位	高校以前の学校 (小中高など) (21.1%)	2位	サークル (16.2%)
3位	サークル (12.3%)	3位	アルバイト先・仕事先 (13.1%)
4位	SNS (10.5%)	4位	友人や知り合いの紹介 (12.3%)
5位	アルバイト先・仕事先 (7.9%)	5位	SNS (6.9%)

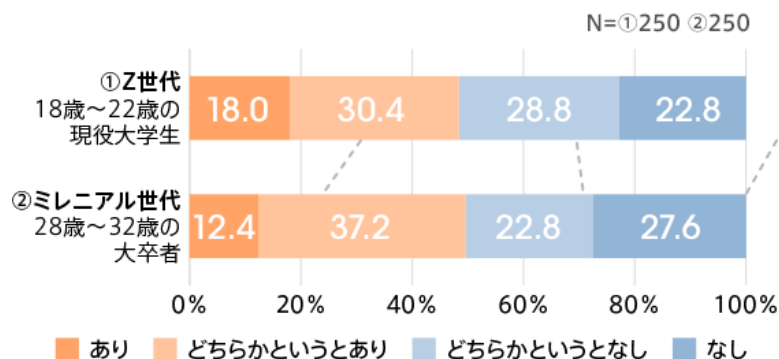
【図8】

現在の意識を調査！SNSでの告白や別れ話はアリ？

Z世代、ミレニアル世代ともに半数近くは「アリ派」だと判明

各世代TOP5にランクインした「SNS」は、約10年間で一段と普及しました。さまざまなことがオンラインでできるようになった昨今、恋愛シーンにおけるSNSの使用意向について調査してみました。Z世代、ミレニアル世代の現在の価値観として、SNSを通して告白や別れ話をするのはアリかなシカ質問したところ、Z世代の現役大学生のアリ派は48.4%、ミレニアル世代のアリ派は49.6%という結果になりました。世代間の差はほぼなく、約半数の人は「アリ」だと考えているようです【図9】。

告白や別れ話は、LINEやDMなどSNSを通して行うのは「アリ派」ですか？「ナシ派」ですか？



【図9】

ファイナンシャル・プランナー 馬場愛梨さん コメント

今回の調査では、約10年前に大学生だったミレニアル世代と、Z世代と呼ばれる現役大学生のあいだでさまざまな価値観の違いが見られました。今の大学生はお金に関する不安が大きく、投資への関心が高いようです。昨今はインターネットやSNSで不況・値上げ・貧困などお金に関するネガティブな情報を目にする機会も多かったため、先行きへの不安が高まったことが影響しているのかもしれない。

国が「金融教育」を推し進めたり、スマホで簡単に手続きできる「ネット銀行」や「ネット証券」が増えたりしたことで、若い世代の投資へのハードルは確実に下がってきています。今は公的機関や専門家による動画や本など、低コストで投資を学べるツールもたくさんあるので、若いうちから少しずつ学んで実践してみたいはかがででしょうか。



au じぶん銀行 について



au フィナンシャルグループの au じぶん銀行は、『じぶんのいる場所が、行く場所が、ぜんぶ銀行になる。そういうスマホの自由さ、便利さを銀行にも。』という思いを込めて「銀行を連れて、生きていこう。」というブランドメッセージを掲げるとともに、生活の中心となったスマートフォンを通じてお客さまの日常生活における決済・金融サービスをより身近にする「スマートマネー構想」を推進しています。今後もスマートフォンを中心とした金融サービスを提供し、“お客さまに一番身近に感じてもらえる銀行”として、お客さまやパートナー企業さまとともに新しい体験価値を創造していきます。

特徴 ■ 預金や外貨、ローンまで、すべてのサービスがスマホで完結。いつでもどこでもスムーズに。

■ KDDI と三菱 U F J 銀行がつくった銀行だから安心。

■ 店舗を持たないネット銀行だから実現できる魅力的な金利とおトクな手数料。

■ じぶんにピッタリの情報がタイミングよく届く。使えば使うほど、どんどん役立つ存在に。